

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり	
推進方策	2 育児期・介護期における環境整備	
施策の方向及び具体的施策	1 子育て支援の充実	(1) 育児休業制度の促進

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向					
		現状値(H28)	目標値(H29)	①充実		②継続	●	③新規	
市職員の仕事と子育ての両立等についての相談窓口での相談受付	総務課								
事業の概要									
市職員の仕事と子育てについて相談を受ける窓口を設置し、仕事と子育ての両立ができるよう職員のサポートを行うもの。									
平成29年度実績									
主に産前休暇願の申請時、相談があった場合に個別に対応することとしている。								決算額	
								-	
								実績値	
								-	
								進捗状況	
								2	
事業に対する評価・課題等									
両立支援ハンドブックにより制度の周知を行っており、復職後の配属先についても配慮はしているが、職員本人に対し、希望する勤務形態や業務の内容等について確認する機会を設けていないため、職員個々のニーズに即していない可能性も考えられる。									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								-	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								-	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								2	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								2	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								-	
平成30年度予定									
産前休暇の前及び復職前に配属先等の希望について確認する機会を設けることにより、支援体制の充実を図りたい。								予算額	
								-	
								目標値	
								-	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり	
推進方策	2 育児期・介護期における環境整備	
施策の方向及び具体的施策	1 子育て支援の充実	(1) 育児休業制度の促進

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向					
		現状値(H28)	目標値(H29)						
市職員の育児休業等取得率の向上(少子化・子育て支援)	総務課	男性15% 女性100%	男性10% 女性100%	①充実		②継続	●	③新規	
事業の概要									
市職員が育児休業を取得しやすい職場環境を整えるとともに、男性職員の取得を促進していく。									
平成29年度実績									
○平成29年度中に新たに育児休業が取得可能になった職員数と取得実績 対象者 男性15人 女性1人 取得者 男性0人(0%) 女性1人(100%)								決算額	
								-	
								実績値	
								男性0%、女性100%	
								進捗状況	
								1	
事業に対する評価・課題等									
28年度は男性職員19人中2人が育児休業を取得したことで目標値を上回ったが、29年度については皆無であり、後退する結果となった。制度の周知不足と育児休業を取得しづらい職場環境(風土)が要因であると考えられる。									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								-	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								2	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								2	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								2	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								-	
平成30年度予定									
30年度当初に「両立支援ハンドブック」によって、育児休業を含む休暇等制度の周知を行った。今後においては、制度の利用が図られるよう、育児休業を取得しやすい職場環境づくりに努めたい。								予算額	
								-	
								目標値	
								男性10% 女性100%	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり	
推進方策	2 育児期・介護期における環境整備	
施策の方向及び具体的施策	1 子育て支援の充実	(2) 子ども看護休暇制度の啓発

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向				
		現状値(H28)	目標値(H29)					
市職員への子どもの看護休暇等の特別休暇の周知と取得の促進	総務課			①充実		②継続	●	③新規
事業の概要								
「子の看護のための休暇」は、職員が負傷又は病気の小学校就学の始期に達するまでの子の看護を行なう場合で、その勤務しないことが相当と認められるときを対象とする特別休暇で、1年において5日(2人以上は10日)の範囲内で認められる。子どもの看護休暇等の子育てを支援する特別休暇制度の周知を行い、取得の促進を図る。								
平成29年度実績								
子の看護休暇 取得職員13人(うち男性職員7人)							決算額	
							-	
							実績値	
							7人	
							進捗状況	
							4	
事業に対する評価・課題等								
休暇を取得した職員の男女比がほぼ同じであり、休暇の性質上、男性であっても比較的取得しやすい状況にあると考えられる。一方、妻の出産に係る子の養育休暇の取得職員は2人(取得可能者17名中)であり、あまり取得が進んでいない状況である。								
男女共同参画の視点での評価								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							-	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							-	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							4	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							4	
平成30年度予定								
30年度当初に「両立支援ハンドブック」によって、子の看護休暇ほか特別休暇含む休暇等制度の周知を行った。より制度の利用が図られるよう、育児に係る特別休暇を取得しやすい職場環境づくりに努めたい。							予算額	
							-	
							目標値	
							-	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり	
推進方策	2 育児期・介護期における環境整備	
施策の方向及び具体的施策	1 子育て支援の充実	(3) 男性の育児休業取得に向けた意識啓発

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向					
		現状値(H28)	目標値(H29)						
「えひめの保育」等を通じた情報提供・意識啓発	福祉課			①充実		②継続	●	③新規	
事業の概要									
「えひめの保育」や各種情報誌など、あらゆる機会を活用し、男性の育児休業取得に向けた意識啓発を行う。									
平成29年度実績									
各種情報誌などを窓口や保育所などに配布設置している。								決算額	
								0千円	
								実績値	
								80%	
								進捗状況	
								4	
事業に対する評価・課題等									
そのほかの啓発方法の検討の余地あり									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								4	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								4	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								4	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								4	
平成30年度予定									
前年度と同じ内容の啓発にとどまるが、積極的な啓発に取り組む必要あり								予算額	
								0千円	
								目標値	
								100%	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり	
推進方策	2 育児期・介護期における環境整備	
施策の方向及び具体的施策	1 子育て支援の充実	(4) 育児支援サービスの利用促進

他の具体的施策等にて同一関連事業あり(この調書以外は重複するため省略)※別添概要参照

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向					
		現状値(H28)	目標値(H29)	①充実	●	②継続		③新規	
保育サービスネットワーク事業	福祉課								
事業の概要									
各種保育サービスや地域支援体制など支援サービスや制度について周知に努め、公的サービスの利用を促進します。 ・地域内における保育サービスに関するパソコンネットワークを構築し、病後児保育・一時保育・認可外保育施設などの空き状況の情報提供 ・育児休業取得者、育児を行う就業者に対する育児支援等の、国・県の関係諸施策や各種制度の広報・情報提供、関係団体と連携して啓発に努める									
平成29年度実績									
宇和島市ホームページにて、「うわじま市子育て情報」により情報提供に努めている。 子育てガイドブックを作製し、子育て世帯に配付を行っている。 愛媛県の子育て支援アプリ「きらきらナビ」への情報提供を行っている。								決算額	
								0千円	
								実績値	
								100%	
								進捗状況	
								5	
事業に対する評価・課題等									
情報媒体の充実化、さらなる周知に努める必要あり									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								5	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								5	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								5	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								5	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								5	
平成30年度予定									
子育て支援アプリを開発する予定である。								予算額	
								4,844千円	
								目標値	
								-	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり	
推進方策	2 育児期・介護期における環境整備	
施策の方向及び具体的施策	1 子育て支援の充実	(5) 延長保育の充実

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向					
		現状値(H28)	目標値(H29)						
延長保育の充実	福祉課	6箇所	9箇所	①充実	●	②継続		③新規	
事業の概要									
開園時間を超える保育ニーズに対応するため、延長保育を充実する。									
平成29年度実績									
延長保育事業実施施設が6施設から7施設へ増加(みゆき保育園が新たに延長保育事業に着手し実施)								決算額	
								12,039千円	
								実績値	
								7カ所	
								進捗状況	
								4	
事業に対する評価・課題等									
実施園の拡大の必要性の検討									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								4	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								4	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								4	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								4	
平成30年度予定									
特になし								予算額	
								12,105千円	
								目標値	
								9箇所	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり	
推進方策	2 育児期・介護期における環境整備	
施策の方向及び具体的施策	1 子育て支援の充実	(6) 休日保育の充実

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向					
		現状値(H28)	目標値(H29)						
休日保育の充実	福祉課	1箇所	1箇所	①充実		②継続	●	③新規	
事業の概要									
保護者の日曜・祝日の勤務などの理由によって保育ができない場合の対応を充実します。									
平成29年度実績									
休日保育事業を法人保育園1園において実施								決算額	
								-	
								実績値	
								1ヵ所	
								進捗状況	
事業に対する評価・課題等									
特に施設数を増やす必要性(ニーズ)が見受けられない									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								4	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								4	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								4	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								4	
平成30年度予定									
前年度と同様に1法人保育所にて実施								予算額	
								-	
								目標値	
								1箇所	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり	
推進方策	2 育児期・介護期における環境整備	
施策の方向及び具体的施策	1 子育て支援の充実	(7) 特定保育の実施

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向					
		現状値(H28)	目標値(H29)						
特定保育の実施	福祉課			①充実	●	②継続		③新規	
事業の概要									
就労形態等の多様化に伴い、家庭での保育が一時的に困難となる場合など、様々な保育ニーズに対応するため、週2・3回程度、また、午前か午後のみなどの柔軟な保育事業を実施する。									
平成29年度実績									
類似した内容の事業へ一本化したため、平成25年度より実施していない								決算額	
								0千円	
								実績値	
								-	
								進捗状況	
		-							
事業に対する評価・課題等									
特になし									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								-	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								-	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								-	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								-	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								-	
平成30年度予定									
なし								予算額	
								-	
								目標値	
								-	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり	
推進方策	2 育児期・介護期における環境整備	
施策の方向及び具体的施策	1 子育て支援の充実	(8) 病後児保育の充実(施設型)

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向					
		現状値(H28)	目標値(H29)						
病後児保育の充実(施設型)	福祉課	1箇所	2箇所	①充実	●	②継続		③新規	
事業の概要									
現在、実施されている病後児保育に対して支援を行い、保護者の就労などにより、病気回復期に家庭での保育が困難な乳幼児の保育を充実する。									
平成29年度実績									
こおり小児科にて実施								決算額	
								11,035千円	
								実績値	
								1ヵ所	
								進捗状況	
								3	
事業に対する評価・課題等									
施設数の拡大の検討									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								3	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								3	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								3	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								3	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								3	
平成30年度予定									
前年度同様に桑折小児科1ヵ所のみで実施								予算額	
								11,132千円	
								目標値	
								2箇所	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり	
推進方策	2 育児期・介護期における環境整備	
施策の方向及び具体的施策	1 子育て支援の充実	(9) 一時保育の充実

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向					
		現状値(H28)	目標値(H29)						
一時保育の充実	福祉課	6箇所	6箇所	①充実	●	②継続		③新規	
事業の概要									
保護者の就労形態の多様化や疾病等の緊急時に対応するため、また、保護者の心理的・肉体的負担の解消を図るためにも一時保育を充実する。									
平成29年度実績									
公立認定こども園1園、私立保育所6園、私立幼稚園1園において実施								決算額	
								14,599千円	
								実績値	
								6カ所	
								進捗状況	
								4	
事業に対する評価・課題等									
保護者の就労形態の多様化や疾病等の緊急時に対応できた									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								4	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								4	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								4	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								4	
平成30年度予定									
特になし								予算額	
								13,771千円	
								目標値	
								7箇所	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり	
推進方策	2 育児期・介護期における環境整備	
施策の方向及び具体的施策	1 子育て支援の充実	(11) 放課後子どもプランの充実

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向					
		現状値(H28)	目標値(H29)						
学童保育の充実	福祉課	9箇所	10箇所	①充実	●	②継続		③新規	
事業の概要									
地域の実情に合わせて子育て支援を充実させるため、小学生の放課後の居場所を確保する放課後児童プラン(放課後児童クラブ)を充実する。(対象者1～6年生)									
平成29年度実績									
11箇所の放課後児童クラブの運営を行った。 なお、平成29年4月より鶴島放課後児童クラブを開設した。								決算額	
								91,513千円	
								実績値	
								11箇所	
								進捗状況	
								4	
事業に対する評価・課題等									
特になし									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								4	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								4	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								4	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								4	
平成30年度予定									
前年度と同じ								予算額	
								95,687千円	
								目標値	
								10箇所	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり	
推進方策	2 育児期・介護期における環境整備	
施策の方向及び具体的施策	1 子育て支援の充実	(11) 放課後子どもプランの充実

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向					
		現状値(H28)	目標値(H29)						
放課後子ども教室推進事業	生涯学習課	11箇所	11箇所 (事業拡充)	①充実	●	②継続		③新規	
事業の概要									
放課後に小学校の余裕教室や公民館等を活用して、子ども達の安全・安心な活動拠点(居場所)を設け、地域住民の参画を得て、子ども達とともに勉強やスポーツ、地域住民との交流活動等に取り組むことにより、子ども達が地域社会の中で心豊かで健やかにはぐくまれる環境作りを推進する。									
平成29年度実績									
【天神放課後こども教室】 ①実施日数： 4日 ②参加児童(平均)：15人/回 ③対象校区：天神小学校								決算額	
【和霊放課後こども教室】 ①実施日数： 6日 ②参加児童(平均)：33人/回 ③対象校区：和霊小学校								8,580千円	
【高光放課後こども教室】 ①実施日数：187日 ②参加児童(平均)：12人/回 ③対象校区：高光小学校								実績値	
【住吉放課後こども教室】 ①実施日数：189日 ②参加児童(平均)：21人/回 ③対象校区：住吉小学校								11箇所	
【三間放課後こども教室】 ①実施日数：187日 ②参加児童(平均)：16人/回 ③対象校区：三間小学校								進捗状況	
【二名放課後こども教室】 ①実施日数：188日 ②参加児童(平均)：11人/回 ③対象校区：二名小学校								4	
【成妙放課後こども教室】 ①実施日数：188日 ②参加児童(平均)： 1人/回 ③対象校区：成妙小学校									
【畑地放課後こども教室】 ①実施日数：192日 ②参加児童(平均)： 9人/回 ③対象校区：畑地小学校									
【宇和津放課後子ども教室】 ①実施日数：192日 ②参加児童(平均)： 8人/回 ③対象校区：宇和津小学校									
【清満放課後子ども教室】 ①実施日数：188日 ②参加児童(平均)： 4人/回 ③対象校区：清満小学校									
【美沼こども教室】 ①実施日数：100日 ②参加児童(平均)：10人/回 ③対象校区：三間、二名、成妙小学校									
事業に対する評価・課題等									
平成28年度との比較で1箇所増え、合計11箇所で開催している。 学校日の開催を基本としている7教室については、学童保育のニーズの高い地域における児童クラブを補完する形での放課後対策事業として一定の評価ができる。長期休業期間や土曜日の学校休業日への対応については、平成25年度に美沼子ども教室(三間地区対象)を開設した。 公民館で不定期に開催している2教室については貸館の都合上実施回数に限りがあり、地域の教育力を生かした児童の居場所づくりという観点からは十分評価できるものの、学童保育の普及を求める保護者のニーズには十分対応できていない。									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								4	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								4	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								5	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								5	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								4	
平成30年度予定									
【天神放課後子ども教室】 実施日数： 10日 【和霊放課後子ども教室】 実施日数： 10日								予算額	
【高光放課後子ども教室】 実施日数：188日 【住吉放課後子ども教室】 実施日数：188日								14,400千円	
【三間放課後子ども教室】 実施日数：188日 【二名放課後子ども教室】 実施日数：188日								目標値	
【成妙放課後子ども教室】 実施日数：188日 【畑地放課後子ども教室】 実施日数：188日								11箇所 (事業拡充)	
【宇和津放課後子ども教室】 実施日数：188日 【清満放課後子ども教室】 実施日数：188日									
【北灘放課後子ども教室】 実施日数：188日(新規) 【美沼子ども教室】 実施日数：102日									

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり		
推進方策	2 育児期・介護期における環境整備		
施策の方向及び具体的施策	1 子育て支援の充実	(12) 地域子育て支援センター事業への支援充実	

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向					
		現状値(H28)	目標値(H29)						
地域子育て支援センター事業	福祉課	5箇所	5箇所	①充実		②継続	●	③新規	
事業の概要									
地域子育て支援センターを設置し、保護者の育児相談、保育サービスの利用相談等に対応できる体制を整備する。									
平成29年度実績									
地域子育て支援拠点事業を法人保育園5園で実施するとともに、他の保育所や公民館などでも対応できる体制が整っている								決算額	
								39,210千円	
								実績値	
								-	
								進捗状況	
								4	
事業に対する評価・課題等									
類似した相談体制等を該当6箇所以外にも実施している。									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								4	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								4	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								4	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								4	
平成30年度予定									
前年度と同じ								予算額	
								39,210千円	
								目標値	
								-	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり	
推進方策	2 育児期・介護期における環境整備	
施策の方向及び具体的施策	1 子育て支援の充実	(13) ファミリー・サポート・センター事業の実施

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向					
		現状値(H28)	目標値(H29)						
ファミリー・サポート・センター事業	福祉課			①充実		②継続	●	③新規	
事業の概要									
子育て中の保護者が急な仕事・用事により、子どもの世話ができないとき、一時的に地域住民が子育ての手伝いをおこなう。									
平成29年度実績									
利用会員のスキルアップを目的に、市立宇和島病院で実施される子育てセミナーの参加								決算額	
								2,369千円	
								実績値	
								1箇所	
								進捗状況	
4									
事業に対する評価・課題等									
サポート会員に対する効果的な研修を実施するとともに、会員の確保に努めたい。									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								4	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								4	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								4	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								4	
平成30年度予定									
利用会員の確保及び効果的な研修を実施する。								予算額	
								2,563千円	
								目標値	
								-	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり	
推進方策	2 育児期・介護期における環境整備	
施策の方向及び具体的施策	1 子育て支援の充実	(14) 児童館設置の検討

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向					
		現状値(H28)	目標値(H29)						
児童館設置の検討	福祉課	-	1箇所	①充実		②継続	●	③新規	
事業の概要									
地域において健全な子どもを育成し、情報交換やふれあいの場を提供していくために、児童館の設置を検討する。									
平成29年度実績									
宇和島市子育て世代活動支援センターの整備を進めた。								決算額	
								0千円	
								実績値	
								-	
								進捗状況	
								4	
事業に対する評価・課題等									
特になし									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								4	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								4	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								4	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								4	
平成30年度予定									
前年度と同じ								予算額	
								0千円	
								目標値	
								1箇所	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり	
推進方策	2 育児期・介護期における環境整備	
施策の方向及び具体的施策	1 子育て支援の充実	(16) 乳幼児・児童を持つ家庭への各種手当・医療費の助成

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向					
		現状値(H28)	目標値(H29)	①充実		②継続	●	③新規	
乳幼児医療費助成・児童手当	福祉課								
事業の概要									
児童手当をはじめとする各種手当の支給や医療費の助成を行い、乳幼児、児童を養育している家庭の福祉の増進を図る。									
平成29年度実績									
市単独事業として、子育て応援給付金・乳児養育手当を支給した。 新規事業として、小学生に係る通院費助成の拡充及び紙おむつ応援券の交付を行った。 子育て応援給付金の支給 36,500千円 乳児養育手当の支給 25,990千円 児童手当の支給 98,130千円 乳幼児医療費の助成 118,807千円 児童医療費の助成 9,895千円 愛顔の子育て応援事業 3,741千円								決算額	
								1,176,203千円	
								実績値	
								-	
								進捗状況	
								5	
事業に対する評価・課題等									
総合戦略事業に係る事業効果の分析が要する。									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								-	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								-	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								-	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								-	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								-	
平成30年度予定									
平成30年8月診療分から、小中学生に係る歯科通院費を助成 子育て応援給付金の支給 37,000千円 乳児養育手当の支給 28,000千円 児童手当の支給 970,000千円 乳幼児医療費の助成 120,000千円 児童医療費の助成 18,900千円 愛顔の子育て応援事業 11,000千円								予算額	
								1,184,900千円	
								目標値	
								-	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり	
推進方策	2 育児期・介護期における環境整備	
施策の方向及び具体的施策	1 子育て支援の充実	(17) ひとり親家庭への各種手当・医療費の助成

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向					
		現状値(H28)	目標値(H29)						
ひとり親家庭医療費助成・児童扶養手当	福祉課			①充実		②継続	●	③新規	
事業の概要									
児童扶養手当をはじめとする各種手当の支給や医療費の助成を行い、ひとり親家庭の福祉の向上の増進をはかる。									
平成29年度実績									
児童扶養手当の支給 451,011千円 ひとり親家庭医療費の助成 73,926千円								決算額	
								524,937千円	
								実績値	
								-	
								進捗状況	
								5	
事業に対する評価・課題等									
特になし									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								-	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								-	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								-	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								-	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								-	
平成30年度予定									
前年度と同じ 児童扶養手当の支給 470,000千円 ひとり親家庭医療費の助成 80,000千円								予算額	
								550,000千円	
								目標値	
								-	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり	
推進方策	2 育児期・介護期における環境整備	
施策の方向及び具体的施策	1 子育て支援の充実	(18) ひとり親家庭への相談・支援活動の充実

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向					
		現状値(H28)	目標値(H29)						
母子父子自立支援員	福祉課			①充実		②継続	●	③新規	
事業の概要									
ひとり親家庭に対して、民生児童委員、主任児童委員等との連携を図りながら、生活一般及び自立生活に必要な相談・支援活動を充実させていく。									
平成29年度実績									
母子父子自立支援員による相談業務を行った。また、小口資金の貸付や愛媛県母子父子寡婦福祉資金貸付相談並びに就労支援を実施した。								決算額	
								2,160千円	
								実績値	
								-	
								進捗状況	
								4	
事業に対する評価・課題等									
特になし									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								4	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								4	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								4	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								4	
平成30年度予定									
前年と同じ								予算額	
								2,614千円	
								目標値	
								-	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり	
推進方策	2 育児期・介護期における環境整備	
施策の方向及び具体的施策	1 子育て支援の充実	(19) ひとり親家庭への就労支援

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向					
		現状値(H28)	目標値(H29)	①充実		②継続	●	③新規	
母子自立支援事業	福祉課			①充実		②継続	●	③新規	
事業の概要									
母子家庭の社会的、経済的自立を推進していくため、国や県と連携を取りながら推進する。									
平成29年度実績									
高等職業訓練促進給付金の支給により、ひとり親家庭の就職支援を行う。								決算額	
								6,996千円	
								実績値	
								6件	
								進捗状況	
								4	
事業に対する評価・課題等									
特になし									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								4	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								4	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								4	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								4	
平成30年度予定									
前年度と同じ								予算額	
								9,431千円	
								目標値	
								－	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり	
推進方策	2 育児期・介護期における環境整備	
施策の方向及び具体的施策	1 子育て支援の充実	(20) 子育て意識の啓発

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向					
		現状値(H28)	目標値(H29)						
子育て支援広報啓発事業	福祉課			①充実		②継続	●	③新規	
事業の概要									
子育て支援の充実および子育て意識の啓発									
平成29年度実績									
子育て相談窓口を開設するとともに、絵本の読み聞かせ会を行った。								決算額	
								4,969千円	
								実績値	
								-	
								進捗状況	
								4	
事業に対する評価・課題等									
特になし									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								4	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								4	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								4	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								4	
平成30年度予定									
子育て支援事業所と連携を図りながら、子育て相談体制の構築に努める。								予算額	
								5,824千円	
								目標値	
								-	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり	
推進方策	2 育児期・介護期における環境整備	
施策の方向及び具体的施策	1 子育て支援の充実	(20) 子育て意識の啓発

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向					
		現状値(H28)	目標値(H29)						
健康衛生推進事業(事業を実施している小中学校割合)	学校教育課	92%	100%	①充実		②継続	●	③新規	
事業の概要									
生命の尊さや親となる喜びを学ぶ機会の充実・子育てに喜びを感じる社会づくり。 自他の生命尊重の大切さを学校・家庭が共有。 社会全体で子育てを支える必要性などについての啓発活動の推進。 生命尊重を基盤とした教育の実施。									
平成29年度実績									
学校だより・学級通信・保健だよりを通して、連携して命の大切さを伝えていよう呼び掛けた。 交通安全教室を実施するとともに、避難訓練を確実に行之い、命を守るために必要な学習をした。 人権・同和教育の充実により、命の尊さについて考えることができた。								決算額	
								実績値	
								93%	
								進捗状況	
								4	
事業に対する評価・課題等									
健康・安全・思いやり等の内容を徹底して指導することが必要である。 避難訓練や交通安全教室実施の際に、振り返りカードに保護者のコメントを書いてもらい、家庭で児童と保護者が話し合う機会をつくった。 交通安全教室や性教育講演会、非行防止教室などを通して、生命尊重の意識を高めることができた。									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								4	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								4	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								4	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								4	
平成30年度予定									
子育て、人権感覚の高揚、生命尊重をテーマとした講演会を実施する。 学校ホームページや学校だよりなどを通して、情報を発信していく。 各教科、総合的な学習の時間等、全教育活動で機会を捉え、生命尊重の大切さを指導する。								予算額	
								目標値	
								100%	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり	
推進方策	2 育児期・介護期における環境整備	
施策の方向及び具体的施策	1 子育て支援の充実	(21) 子育てを支援する環境整備

他の具体的施策等にて同一関連事業あり(この調書以外は重複するため省略)※別添概要参照

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向					
		現状値(H28)	目標値(H29)						
歩道の切下げ及び点字ブロックの設置等	建設課	20%	22%	①充実		②継続	●	③新規	
事業の概要									
交差点及び横断歩道の車道と歩道の段差をなくし、歩行者にやさしい道作りをするものです。 また、通学路を中心に歩行者に対して安全対策設備工事を実施する。									
平成29年度実績									
市道岩松近家線は岩松小学校の通学路に指定されているが幅員が狭い上に車両の交通量が多く、事故の危険性が高いため歩行者の安全を確保するためにグリーンラインを設置し総合的に交通事故抑制対策の向上を図った。								決算額	
								124千円	
								実績値	
								24%	
								進捗状況	
								2	
事業に対する評価・課題等									
近年の財政状況に対して、市内の補修箇所の増加により予算確保が困難になっている。しかしながら、交通弱者に対して最優先の道造りを行っていかねばならないと考えている。									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								-	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								-	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								-	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								-	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								-	
平成30年度予定									
市内一円の区画線整備								予算額	
								1,000千円	
								目標値	
								22%	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	－

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり	
推進方策	2 育児期・介護期における環境整備	
施策の方向及び具体的施策	1 子育て支援の充実	(21) 子育てを支援する環境整備

他の具体的施策等にて同一関連事業あり(この調書以外は重複するため省略)※別添概要参照

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向							
		現状値(H28)	目標値(H29)	①充実		②継続		③新規			
都市公園における移動等円滑化への対応	都市整備課			①充実			②継続		●	③新規	
事業の概要											
出入口の段差解消やスロープの設置等により、高齢者や障がい者、ベビーカーを含む子ども連れの人などに優しい公園造りを目指すもの											
平成29年度実績											
都市公園、児童遊園内のトイレを和式から洋式へ改修。→児童遊園のトイレ1箇所(坂下津児童遊園)を様式へ改修										決算額	
										5,833千円	
										実績値	
										83%	
										進捗状況	
										3	
事業に対する評価・課題等											
坂下津児童遊園トイレ建設工事において、トイレの入り口にスロープを設置し段差を解消した。また、和式から洋式へ改修したことで、利便性の向上が図られた。											
男女共同参画の視点での評価											
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか										-	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか										-	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか										4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか										4	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか										-	
平成30年度予定											
都市公園、児童遊園内のトイレを和式から洋式へ改修										予算額	
										31,400千円	
										目標値	
										2箇所	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり	
推進方策	2 育児期・介護期における環境整備	
施策の方向及び具体的施策	1 子育て支援の充実	(21) 子育てを支援する環境整備

他の具体的施策等にて同一関連事業あり(この調書以外は重複するため省略)※別添概要参照

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向					
		現状値(H28)	目標値(H29)						
公営住宅整備事業(バリアフリー型公営住宅数の拡大)	建築住宅課	56戸	128戸	①充実		②継続	●	③新規	
事業の概要									
少子高齢社会に対応するため公営住宅等整備事業により、公営住宅のバリアフリー化を推進する。									
平成29年度実績									
公営住宅に係る予算は、公営住宅にかかる修繕に対するものが主となっており、その予算を全額使い切る状況となっていることから、上記関連事業に対応する予算が捻出できないため、実績がない状態である。								決算額	
								-	
								実績値	
								-	
								進捗状況	
								1	
事業に対する評価・課題等									
伊吹団地シルバーハウジング戸数(56戸)の他に、既存住宅のうち72戸をバリアフリー化しようとするものであるが、上記予算執行状況から、実行については、進捗が見込めない。									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								-	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								-	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								-	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								-	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								-	
平成30年度予定									
昨年度と同様の実情により、今年度についても、既存住宅のバリアフリー化を進捗させることは困難と想定される。								予算額	
								-	
								目標値	
								128戸	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり	
推進方策	2 育児期・介護期における環境整備	
施策の方向及び具体的施策	1 子育て支援の充実	(22) 地域交流の推進

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向					
		現状値(H28)	目標値(H29)	①充実		②継続	●	③新規	
保育所地域交流事業	福祉課			①充実		②継続	●	③新規	
事業の概要									
様々な世代間の交流や中高生による体験学習、郷土芸能の伝承活動、保育所・幼稚園・小学校・中学校の連携など、地域・学校・家庭での交流を促進する。									
平成29年度実績									
公立認定こども園2園、公立保育所13園、私立保育所7園で実施								決算額	
								1,668千円	
								実績値	
								-	
								進捗状況	
								4	
事業に対する評価・課題等									
世代間の交流を促進することができた									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								4	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								4	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								4	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								4	
平成30年度予定									
公立認定こども園1園、公立保育園13園、法人保育園7園で実施予定								予算額	
								1,601千円	
								目標値	
								-	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり	
推進方策	2 育児期・介護期における環境整備	
施策の方向及び具体的施策	1 子育て支援の充実	(22) 地域交流の推進

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向				
		現状値(H28)	目標値(H29)	①充実	●	②継続		③新規
幼稚園における地域交流	福祉課 【教育総務課】							
事業の概要								
様々な世代間の交流や中高生による体験学習、郷土芸能の伝承活動、保育所・幼稚園・小学校・中学校の連携など、地域・学校・家庭での交流を促進します。								
平成29年度実績								
幼稚園においても認定こども園・保育所と同様さまざまな交流事業が展開されている。							決算額	
							0千円	
							実績値	
							-	
							進捗状況	
							4	
事業に対する評価・課題等								
特になし								
男女共同参画の視点での評価								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							4	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							4	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							4	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							4	
平成30年度予定								
前年度と同様の内容を展開する。							予算額	
							0千円	
							目標値	
							-	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり	
推進方策	2 育児期・介護期における環境整備	
施策の方向及び具体的施策	1 子育て支援の充実	(22) 地域交流の推進

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向					
		現状値(H28)	目標値(H29)	①充実		②継続	●	③新規	
豊かな人間性育成推進事業(事業を実施している小中学校割合)	学校教育課	92%	100%	①充実		②継続	●	③新規	
事業の概要									
様々な世代間の交流や体験学習、郷土芸能の伝承活動、小中学校の連携など、地域・学校・家庭での交流の促進。 公民館活動を中心とした地域行事への積極的な参加。 低学年とお年寄りとの交流会の実施。 老人クラブとの交流や地域での体験活動。									
平成29年度実績									
保育所や自治会、老人クラブ等との交流会により、子どもと地域との結び付きをより強固なものにすることができた。 生徒が地域行事に参加できるよう、公民館との連携体制を整えた。 総合的な学習の時間において、地域学習や職場体験学習、福祉学習への取組を通して、地域の方々や学校外の方との交流を図ることができた。								決算額	
								実績値	
								93%	
								進捗状況	
								4	
事業に対する評価・課題等									
学校と公民館が連携した活動、地域行事への児童の参加が続けられている。 地域行事の伝承活動や地域との交流・行事等への参加を通して、地域に愛着を感じることができた。 生徒会や関係機関との連携した活動や職場体験学習により、地域の様々な世代との交流ができた。									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								5	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								5	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								5	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								4	
平成30年度予定									
地域行事について公民館から情報を提供していただくとともに、学校だより等を通して保護者に発信し、世代間交流を促進する。 地域へ出向く機会や学習を計画的に行い、地域の自然や人、産業、文化等に対する理解を深めるとともに、郷土を愛する心を育てる。 総合的な学習の時間等において、地域や保護者との交流を図る。								予算額	
								目標値	
								100%	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり	
推進方策	2 育児期・介護期における環境整備	
施策の方向及び具体的施策	1 子育て支援の充実	(22) 地域交流の推進

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向					
		現状値(H28)	目標値(H29)	①充実	●	②継続		③新規	
地域交流推進事業	生涯学習課								
事業の概要									
世代間交流や郷土芸能の伝承にかかる学級・講座及び、様々な体験学習を推進し、地域や学校、家庭での交流を促進する。									
平成29年度実績									
【公民館講座】 実施公民館数 : 30館 実施回数 : 110回 参加者数 : 4,652人 内容 : 郷土史学級・三世代交流、光る泥だんご作り・古典読書講座・パソコン教室等								決算額	
								940千円	
								実績値	
								-	
								進捗状況	
								4	
事業に対する評価・課題等									
限られた予算の中で、さまざまな学級・講座が実施できたことは評価できる。今後も多くの人が学べるよう、土日や日中、夜間等に分散して開催する努力が必要である。									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								4	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								4	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								4	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								4	
平成30年度予定									
【公民館講座】 実施公民館数 : 30館 実施回数 : 165回								予算額	
								600千円	
								目標値	
								-	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり	
推進方策	2 育児期・介護期における環境整備	
施策の方向及び具体的施策	2 介護支援の充実	(1) 介護休業制度の促進

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向					
		現状値(H28)	目標値(H29)						
市職員への休業・休暇制度の周知、環境整備	総務課			①充実		②継続	●	③新規	
事業の概要									
職員が家族を介護しなければならなくなった場合には、肉体的、精神的に職業生活と介護の二重の負担がかかることとなり、離職に至ることとなりかねない。介護休暇は、このような事態を回避するため、長期の場合は一定期間の休暇(無給)、短期の場合は特別休暇を認めることにより職員の離職を回避するもの。 長期における取得可能期間:2週間以上6か月以下 短期における取得可能期間:1年のうち5日(要介護者が2人以上は10日)									
平成29年度実績									
育児・介護に係る休業・休業制度については、国に準じて制度の整備を行っており、29年度においても正規職員及び嘱託職員への介護時間導入、嘱託職員への長期介護休暇の導入や育児(部分)休業取得要件の緩和、育児休業延長期間の緩和など、拡充を図っている。 また、これら休業・休業制度の全容をまとめた「両立支援ハンドブック」を作成し、30年度当初よりその周知を行っている。 長期介護休暇 1人(正規職員) 短期介護休暇 1人(嘱託職員)								決算額	
								-	
								実績値	
								長期1人、短期1人	
								進捗状況	
								4	
事業に対する評価・課題等									
「両立支援ハンドブック」については、休暇等取得の要件・手続等だけでなく、休暇中の給与・社会保険料の取扱いといった経済的支援に関する具体的な解説や質疑応答集などを掲載しており、制度を利用しようとする職員にとって把握しやすい内容となっている。制度の利用促進に向けては、当事者である職員だけでなく、所属長の認識や必要性に対する理解が重要だと考えている。									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								-	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								-	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								4	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								4	
平成30年度予定									
今後も、国に準じて制度の拡充を行うとともに、制度に関する管理職の理解促進など、より実体的な制度の運用が図られるよう努めたい。								予算額	
								-	
								目標値	
								-	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり	
推進方策	2 育児期・介護期における環境整備	
施策の方向及び具体的施策	2 介護支援の充実	(2) 介護支援の充実

他の具体的施策等にて同一関連事業あり(この調書以外は重複するため省略)※別添概要参照

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向					
		現状値(H28)	目標値(H29)						
家族介護支援事業(介護用品支給事業)	高齢者福祉課			①充実		②継続	●	③新規	
事業の概要									
居宅において要介護4以上の高齢者を介護している家族に対し、介護用品を支給することにより、経済的負担の軽減を図るとともに、要介護高齢者の在宅生活の継続及び向上を図る。									
平成29年度実績									
利用者数　： 123名 支給件数　： 1,000件 支給費総額　： 5,268,273円								決算額	
								5,269千円	
								実績値	
								左記参照	
								進捗状況	
								3	
事業に対する評価・課題等									
ケアマネージャーや民生委員等に対して業務説明を行ったため、ある程度の周知は図られたが、市全体として更なる周知を行っていきたい。									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								5	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								5	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								5	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								5	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								4	
平成30年度予定									
支給件数　： 1,000件 支給費総額　： 6,000,000円								予算額	
								6,000千円	
								目標値	
								—	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり	
推進方策	2 育児期・介護期における環境整備	
施策の方向及び具体的施策	2 介護支援の充実	(2) 介護支援の充実

他の具体的施策等にて同一関連事業あり(この調書以外は重複するため省略)※別添概要参照

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向					
		現状値(H28)	目標値(H29)						
在宅老人等介護手当事業 (H29～在宅高齢者介護手当支給事業)	高齢者福祉課			①充実		②継続	●	③新規	
事業の概要									
居宅において要介護3以上の寝たきり及び重度認知症の高齢者を介護している家族に対し、介護手当を支給することにより、経済的負担の軽減を図るとともに、要介護高齢者の在宅生活の継続及び向上を図る。									
平成29年度実績									
利用者数　： 6名 支給月数　： 72ヶ月 支給費総額　： 1,695,000円								決算額	
								1,695千円	
								実績値	
								左記参照	
								進捗状況	
								2	
事業に対する評価・課題等									
地域支援事業実施要綱の改正にあわせて平成29年度より市の実施要綱も見直したところ、対象者の範囲が狭くなり実績が落ち込む原因となった。									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								5	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								5	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								5	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								5	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								4	
平成30年度予定									
利用者数　： 10名 支給月数　： 120ヶ月 支給費総額　： 3,600,000円								予算額	
								3,600千円	
								目標値	
								－	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり	
推進方策	2 育児期・介護期における環境整備	
施策の方向及び具体的施策	2 介護支援の充実	(2) 介護支援の充実

他の具体的施策等にて同一関連事業あり(この調書以外は重複するため省略)※別添概要参照

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向					
		現状値(H28)	目標値(H29)						
地域支援事業(高齢者見守り配食事業(週3回以内配食、安否確認))	高齢者福祉課			①充実		②継続	●	③新規	
事業の概要									
居宅において食事の調理等が困難な65歳以上の独居高齢者等に対し、配食サービスを行うことにより栄養状態の改善と健康の増進を図るとともに、利用者の安否確認を行う。									
平成29年度実績									
利用者数 : 737名(延) 配食件数 : 8,260件 支給費総額 : 2,256,680円								決算額	
								2,257千円	
								実績値	
								左記参照	
								進捗状況	
								4	
事業に対する評価・課題等									
○H21年度から週1回→3回に利用回数上限を増やし、利用者の安否確認を行うことに重点を置いている。 ○宇和海地区で事業者不在の状態が続いていたが、平成30年度より2者が参入しサービスエリアが拡充した。									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								4	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								5	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								5	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								5	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								4	
平成30年度予定									
利用者数 : 1,100名(延) 支給件数 : 11,000件 支給費総額 : 3,050,000円(委託料のみ)								予算額	
								3,050千円	
								目標値	
								—	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり	
推進方策	2 育児期・介護期における環境整備	
施策の方向及び具体的施策	2 介護支援の充実	(2) 介護支援の充実

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向				
		現状値(H28)	目標値(H29)					
やわらか食お料理教室	病院局 (宇和島病院)			①充実		②継続		③新規 ●
事業の概要								
高齢化等に伴う嚥下機能低下に対応したレシピを栄養士が作成し、誤嚥防止のための調理実習を調理師とともにを行い、実践につながる学習機会の提供を行う。								
平成29年度実績								
○実施回数 4回 ○延参加者数 19人(入院0人 外来19人)							決算額	
							-	
							実績値	
							左記のとおり	
							進捗状況	
							5	
事業に対する評価・課題等								
・定期的に開催しており、事前に広報うわじまで周知することで、在宅や施設、病院など嚥下食が必要な患者・市民及び施設等の調理関係者に情報提供することができた。 ・参加者の希望する内容で調理実習を行い、実際作ること理解や自信につながり、他施設での嚥下食の発展に貢献することができた。 ・教室参加を通して、各施設や病院スタッフの情報交換の場を提供できた。 ・当院調理師の自己研鑽の場にもなっており、これまで嚥下食を作ったことがなかった調理師も嚥下食担当として取り組めるようになった。								
男女共同参画の視点での評価								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							5	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							5	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							5	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							5	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							5	
平成30年度予定								
○今後も定期的に実施する。 ○嚥下食地域連携勉強会と共同して、地域住民や他施設、他病院に調理実習を通して嚥下食の情報提供を行っていく。							予算額	
							目標値	
							-	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—